

節電のお願いについて

日頃より、節電へのご理解とご協力をいただき、厚くお礼申し上げます。

今夏の電力使用については、依然として厳しい状況ですが、2010年度並みの猛暑の場合においても、お客さまにご協力をいただいている節電の効果などを前提とすることで、電気の安定供給を確保できる見通しです。

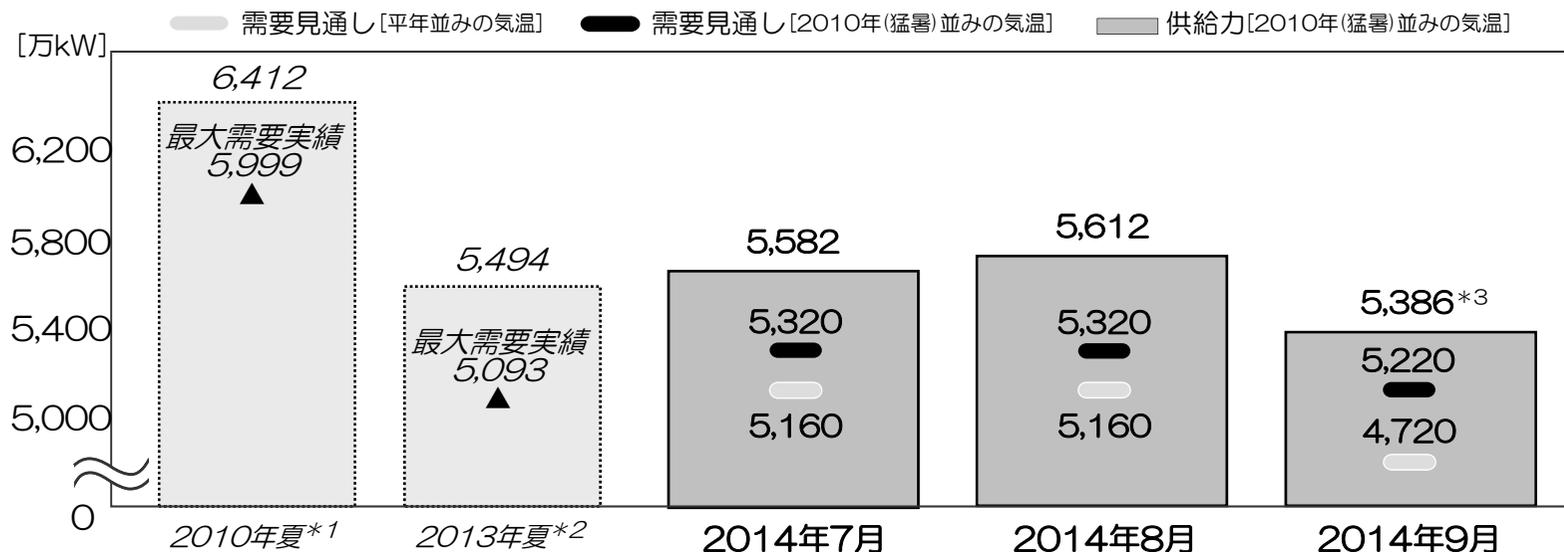
お客さまにおかれましては、引き続き、無理のない範囲での節電にご協力をお願いいたします。

2014年6月13日

東京電力株式会社

1. 今夏の需給見通し

- 2014年7月、8月の電力需要は、平年並みの気温の場合では5,160万kW、2010年並みの猛暑となった場合では、5,320万kWになると見通しております。
- 一方、供給力は、猛暑かつ西日本からの電力融通の要請があった場合でも、7月で5,582万kW、8月で5,612万kWであり、予備率はそれぞれ、4.9%、5.5%となる見通しです。



*1 2010年7月23日（最大需要発生日）の実績です。 *2 2013年8月9日（最大需要発生日）の実績です。
*3 平年並み気温の場合の需要見通しに対する供給力です。

	2014年7月		2014年8月		2014年9月	
	平年並み	猛暑*1	平年並み	猛暑*1	平年並み	猛暑*1
供給力 (万kW) *2	5,572	5,582	5,602	5,612	5,386	5,406
需要 (万kW)	5,160	5,320	5,160	5,320	4,720	5,220
予備力 (万kW)	412	262	442	292	666	186
予備率 (%)	8.0	4.9	8.6	5.5	14.1	3.6

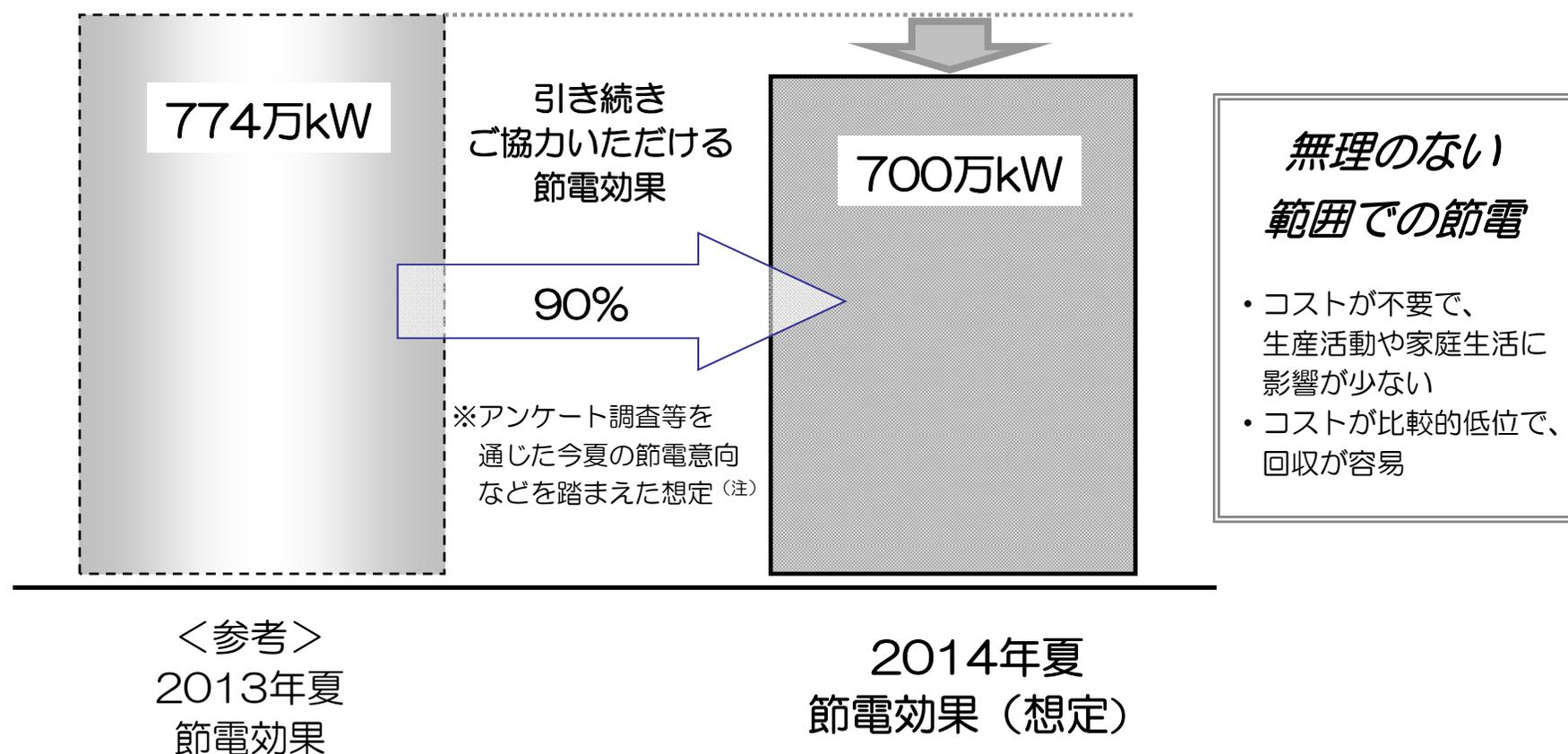
*1 猛暑は、2010年並みの気温の場合です。

*2 2010年並みの猛暑の場合は、揚水式水力の供給力が10~20万kW増加します。

※上記は、国の電力需給検証小委員会の前提である、原子力の再起動がないとした場合の需給見通しです。

2. 無理のない範囲での節電のお願いについて

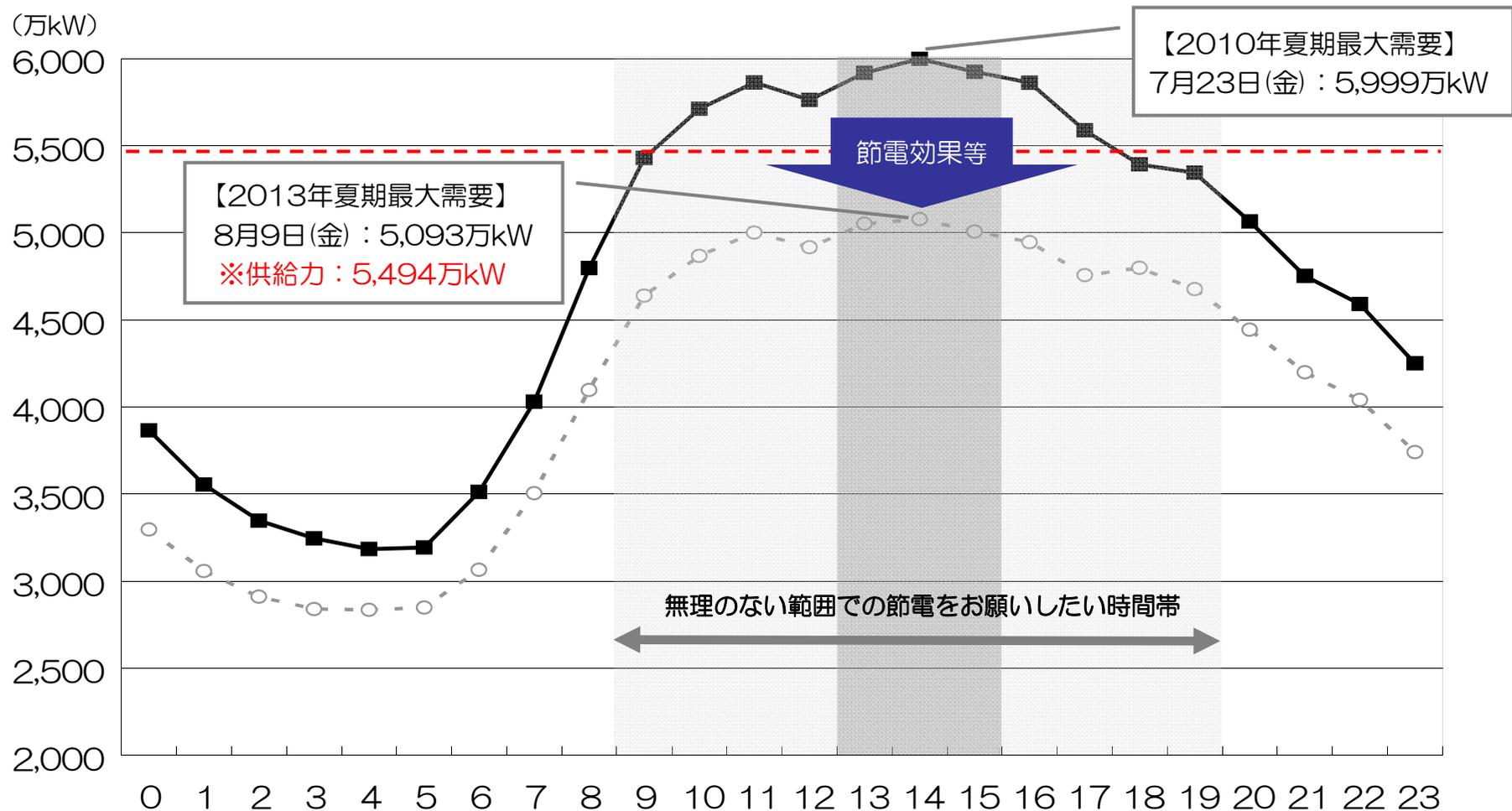
- お客さまにご協力いただいている節電の効果などにより、今夏は電気の安定供給を確保できる見通しです。
- お客さまにおかれましては、引き続き、企業の生産活動や、家庭での生活環境などに大きな影響が生じない範囲で、節電へのご協力をお願いいたします。



注) 「2013年夏期節電を実施した」と回答した方のうち、「2014年夏期節電を継続する」と回答した方の割合に「2014年夏期に2013年夏期と同様の節電取組を継続することは可能」と回答した方の割合を乗じて、継続率(90%)を算出。

3. 節電期間・時間帯（夏期における1日の電力需要例）

- 2014年7月1日(火)～9月30日(火)の平日（8月13日～15日を除く）の9時～20時の時間帯で、熱中症などにご注意いただき、無理のない範囲での節電をお願いいたします。
- 電力需要がピークとなる時間帯は、13時～16時です。



<電気の手順な使い方①>エアコン

- 設定温度の調整を適温に

「冷やしすぎ」に気をつけて、設定温度は控えめに。

- フィルターの掃除はこまめに

フィルターは、2週間に1回程度を目安に清掃するとホコリの目詰まりによる冷房能力の低下を防ぐことができます。

フィルターが目詰まりしているエアコンとフィルターを清掃したエアコンを比較すると、年間で約5%(31.95kWh)削減※になります。

※エアコン：2.2kWクラス【出典：省エネルギーセンター「家庭の省エネ大事典」】

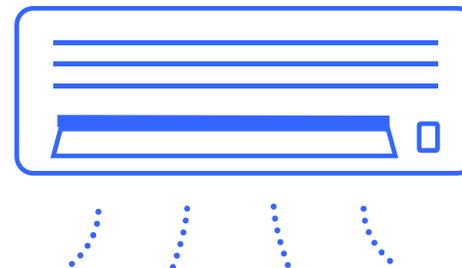
- ブラインドや緑のカーテンなどで熱気の進入をカット

窓や引き戸などに、すだれ、よしず、カーテン、ブラインドを設置することで日射を遮ることができます。特に、窓の外側に設置する、すだれ、よしずは、室外で日射を遮り、室内への熱の進入を防ぐため、より効果的です。

- 室外機の周りを囲わない

室外機のまわりの空気の流れを妨げると、エアコンの効率が悪くなります。植木や物などで通風を妨げないよう、すっきりキレイにしておくことが大切です

エアコンの控え過ぎによる
熱中症などにはご注意ください

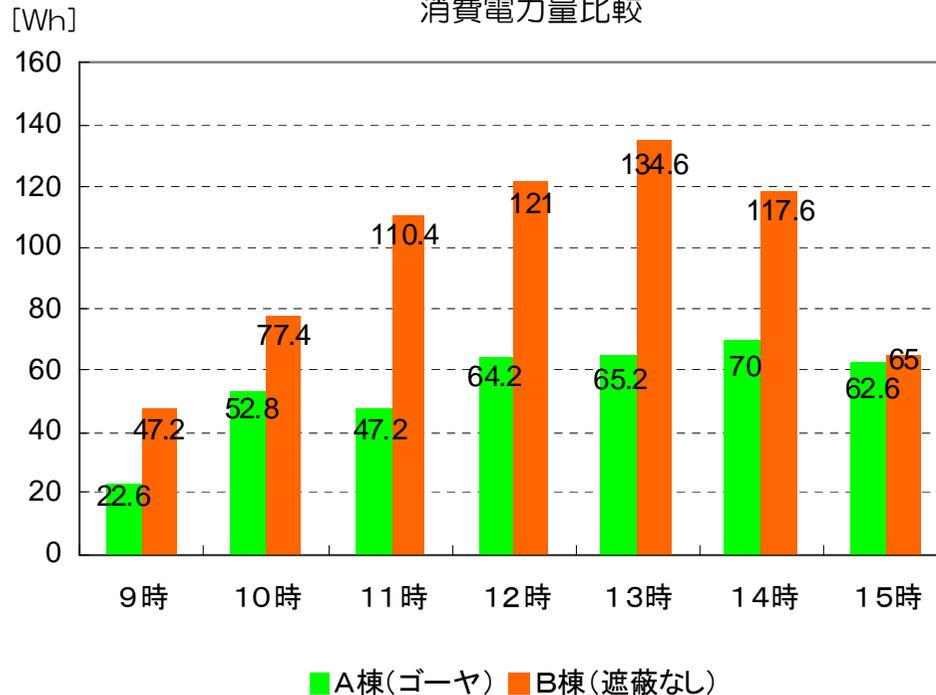


【ご参考】ゴーヤのカーテンによる省エネ効果

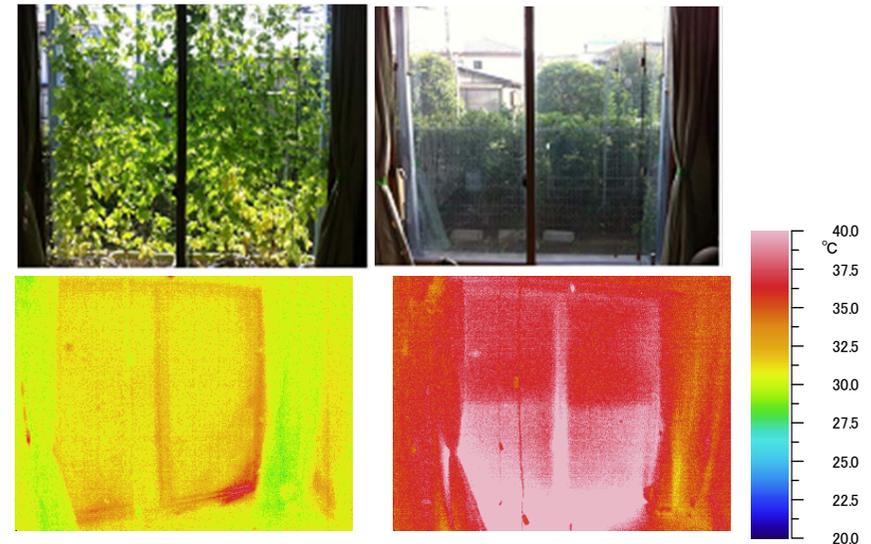
- 日射遮蔽することによって室内温度上昇を抑制する効果と、エアコン消費電力量の低減効果があります

ゴーヤで日射遮蔽した場合と遮蔽物が何も無い場合を比較した場合、室内温度が最大で4℃下がり、消費電力は最大で51%減（13時）、消費電力量は日中9時～16時の間で42%少なくなりました。

エアコン（室内実現温度28℃設定）使用条件での消費電力量比較



自然室温条件でのサーモ画像（8月29日15:00）



【試験条件】

場所：技術開発研究所住宅試験棟（神奈川県横浜市）1Fリビング
 時期：2011年8月28日～29日 9時から16時まで（天気：晴）
 建物：建物面積15坪、延べ床面積30坪、2階建、Q値:2.4W/mK

- 【注意事項】
- ・建物の断熱性能や立地、気象等により結果が異なります。
 - ・エアコンの種類や個体差等により結果が異なります。

<電気の上手な使い方②>冷蔵庫

● 設定温度の再確認を

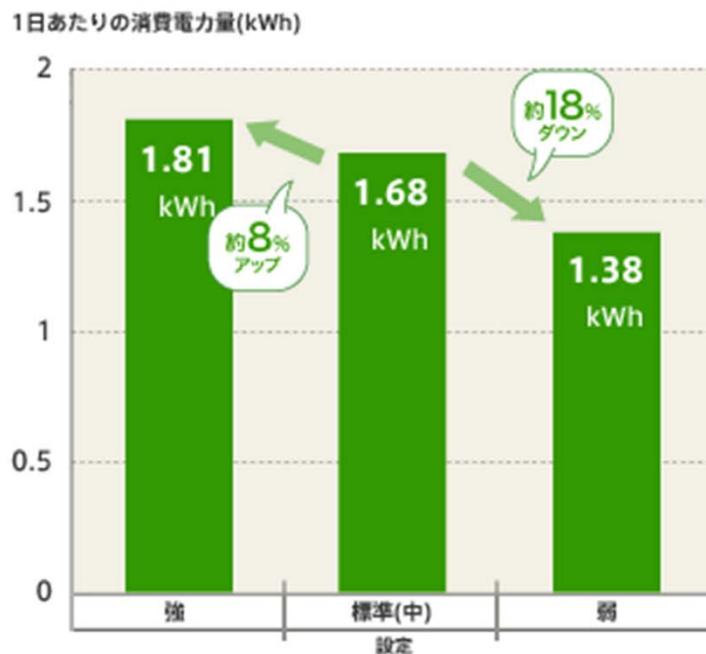
食品の入れ具合に応じて設定温度を「標準（中）」にすると、設定温度が「強」の場合と比べて一日あたりの消費電力量が約8%（0.13kWh）削減されます。

庫内の設定温度を「標準（中）」にしておけば、1年中自動で温度調節をしてくれます。

● 省エネモードなどの活用

機種により、節電モード、省エネモード、エコモードなどが設定できるものがあります。ドアの開閉や庫内温度など冷蔵庫の使用状況に合わせて、消費電力の少ない運転をしますので、省エネになります。

設定の違いによる消費電力量



各設定における庫内温度

設定	単位(°C)		
	強	標準(中)	弱
冷蔵室	1.7	4.5	5.5
冷凍室	-19.8	-18.6	-17.2

【試験期間】 2007年6月

【試験条件】 ・容量：430L

・温湿度：温度22℃、湿度60%

・冷蔵庫の据付：JIS C 9801:2006をもとに実施。

・冷蔵庫設定：各室の調節装置の設定、試験方法（扉開閉、負荷投入等）はJIS C 9801:2006をもとに実施。

※庫内湿度および消費電力量は、冷蔵庫が十分安定した後の72時間の24時間平均消費電力量です。

※消費電力量は庫内の状況、扉開閉、温度設定により大きく変わります。

※東京電力調べ

<電気の上手な使い方③>電気製品の選び方のポイント

- **ご家庭での省エネは、電気製品選びが大切です**

新規購入や買い替えの際には、「省エネラベル」を参考に、省エネ性能をよくチェックしてからご購入ください。ただし、お使いの家電をより大型のものに買い替えると、家電によっては消費電力が増加する場合がございますので、ご注意ください。

年々省エネ性能を上げる「トップランナー方式」

トップランナー方式とは・・・

現状の省エネ性能がトップの機器を基準として、所定の年数以内に同レベルの省エネ性能を達成しなくてはならないという制度

省エネ法の特定機器（28品目）※2014年6月現在

乗用自動車、貨物自動車、エアコンディショナー、テレビジョン受信機、ビデオテープレコーダー、蛍光灯器具、複写機、電子計算機、磁気ディスク装置、電気冷蔵庫、電気冷凍庫、ストーブ、ガス調理機器、ガス温水機器、石油温水機器、電気便座、自動販売機、変圧器、ジャー炊飯器、電子レンジ、DVDレコーダー、ルーティング機器、スイッチング機器、複合機、プリンター、電気温水器（ヒートポンプ給湯器）、LEDランプ、交流電動機

最新の機器はトップランナー方式で省エネ性能が向上しています